

令和4年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		6-	1
事業名	環境衛生経費	会計	款	項	目
		一般	4	1	4
政策	9 持続可能な町の形をつくるために	課名	みらい環境課		
施策	9-5 環境衛生対策の推進	係名			

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	環境保全活動や環境美化活動にかかる広報・啓発を推進し、環境保全意識の高揚を図る。
事業内容	環境保全活動や環境美化活動にかかる広報・啓発を推進し、環境保全意識の高揚を図る。町内における環境測定結果の報告及び「桑名・員弁広域環境基本計画」の内容を協議するため、東員町環境審議会を開催する。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度(目標)	
		1	環境活動団体数	47			47	
2	公共施設のCO ₂ 排出量	2,736	2,436		t-CO ₂ /年	↓	2,457	
3								
4								
5								
		令和3年度(決算)		令和4年度(決算)		令和5年度(予算)		
全体事業費(千円) A+B				4,942	3,868	4,253		
財源内訳	直接事業費 A			1,774	304	689		
	うち一般財源			1,774	0	689		
人件費(千円) B				3,168	3,564	3,564		
内訳	一般職員(人・千円)	0.48	3168	0.54	3564	0.54	3564	
	臨時職員(人・千円)		0		0		0	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続(事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R4年度の改善計画	環境美化報奨金制度が廃止となるが、自治会が行う環境美化活動に対してごみ袋の配布及びごみの回収など活動の支援は継続していく。	③取組の課題	特になし
②R4年度に実施した取り組み	環境美化報奨金を廃止。東員町環境審議会を本会と専門部会に再構成し人員数を見直した(15→13)。	④今後の改善計画	「ゼロカーボン実現計画」策定後の専門部会存続の可否について要検討。